



— 連携型中高一貫教育校 —

小瀬高校 学校だより

小瀬高 SPIRITS & PRIDE

全国高校生花いけバトル 2018 関東大会

平成30年度 第6号
茨城県立小瀬高等学校
平成30年 6月21日

【高校生花いけバトル】

本校は、創立120年目を迎え、県内で6番目の古さを誇る伝統校であり、県内唯一の連携型中高一貫教育校です。また、本校は地域のシンボルであり、地域とともにある学校でもあります。保護者のみならず、地域の多くの方々からの力強い支えと温かい心遣いによって支えられております。

今回、そのような本校を卒業された方々や地域の方々の協力を支えとして「第2回 全国高校生花いけバトル 関東大会」へ出場することができました。この大会は、高校生が花をいけることを楽しみ、瑞々しい感性と創造性を花で表現することで日本の花文化をいまの時代にふさわしいかたちで育むことを目的としており、5分間という短い時間の中で用意されている花材や枝物を即興でいけ、会場にいらっしゃる一般の方からの審査を受けるというシンプル且つシビアな真剣勝負が繰り広げられます。参加24組の中から予選を勝ち上がった4組が準決勝を行い、上位2組による決勝戦が行われます。

本校からは3年生の栗久保彩花・檜山百音組（チーム名「花音」）と鈴木蓮・長山萌花組（チーム名「ももれあ」）と2年生の小林美緒・小野瀬萌組（チーム名「小雨or春雨」）の6名がエントリーしました。生徒たちは5月26日に行われた花いけバトルのオリエンテーションを皮切りに、本格的な練習を開始しました。練習するにあたっては花材や枝物をどのように用意するかの問題がありましたが、JA常陸大宮地区枝物部会部会から枝物の提供していただいたり、生け花に造詣のある方から指導を受けたりと、多くの方々の協力を得ながらたくさん練習を積み重ねてきました。

大会は、17日に東京の池袋サンシャインシティにおいて開催され、当日は、本校から参加した3年生の2組（栗久保・檜山組：予選1位 鈴木・長山組：予選4位）が見事に準決勝に残りました。参加した多くの生徒が華道部員である中で、本校の2組が準決勝に残ることができたことはとてもすごいことです。残念ながら、準決勝では栗久保・檜山組対鈴木・長山組の対戦になってしまいましたが、決勝に勝ち進んだ栗久保・檜山組が見事に優勝し、8月18・19日に香川県で行われる全国大会への出場を決めました。

